

総務文教委員会

本委員会で審査した案件は、議案1件であり、原案どおり可決しました。

◎議案第72号

一般会計補正予算

《補正予算の主な内容》

- ・ 就学援助費の増額
- ・ 狩谷遺跡のレプリカ作成に伴う増額

**問** 就学援助費が増額となっているが、どのくらいの人数に支給しているのか。

**答** 今年度の就学援助の人数は、小学校で836人、中学校で445人、受給者の比率は、小学校で21%、中学校で22.9%という状況である。

**問** 狩谷遺跡の出土状況を復元し、それを公開したいということだが、いつ、どこで公開するのか。

**答** レプリカで復元するが、その委託業務が約6か月程度かかる。早くて6月ぐらいにレプリカや保存処理したもの

厚生委員会

本委員会で審査した案件は、議案5件であり、原案どおり可決又は推薦に同意しました。

◎議案第72号

一般会計補正予算

《補正予算の主な内容》

- ・ 児童手当の増額
- ・ アクアセンター吉備路周辺対策事業費の増額

**問** 防犯灯の設置と管理の仕組みはどうなっているのか。

**答** 幹線道路等不特定多数の人が通る所は公費で設置し、市が管理している。地元の方が主に通る所は、全額補助で地元が設置し、管理も地元で負担してもらっている。

◎議案第73号

国民健康保険特別会計

補正予算

《補正予算の主な内容》

- ・ 療養給付費、高額療養費、後期高齢者支援金、介護納付金、平成23年度国庫負担

の候補者の推薦に関する意見を求めることについて」原案に同意した。

産業水道委員会

本委員会で審査した案件は、議案6件であり、原案どおり可決しました。

◎議案第70号 「総社市公共下水道条例の一部改正について」

下水道法の改正に伴い、公共下水道の構造の技術上の基準を定めるために、関係条文の整備を行うものです。

◎議案第71号 「岡山県広域水道企業団規約の変更について」

◎議案第72号  
一般会計補正予算

《補正予算の主な内容》

- ・ 山田地区の農道舗装工事費の増額

◎議案第77号

農業集落排水事業費特別会計補正予算

公共下水道事業費特別会計補正予算

◎議案第79号

水道事業会計補正予算

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額が約4億円とのことだが、最近の推移はどうか。

後発医薬品(ジェネリック医薬品)ってご存じですか？

後発医薬品(ジェネリック医薬品)とは、先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品のことです。

**ポイント1** 先発医薬品より安価で、経済的です。  
■ 患者さんの自己負担の軽減、医療保険財政の改善につながります。

**ポイント2** 効き目や安全性は、先発医薬品と同等です。  
■ 国では、後発医薬品が先発医薬品と同レベルの品質・有効性・安全性を有するかどうかに基づいて欧米と同様の基準で審査を行っています。

**ポイント3** 欧米では、幅広く使用されています。  
■ アメリカ、イギリス、ドイツなどでは、使用されている医療用医薬品の約半分が後発医薬品。  
■ 日本の後発医薬品のシェアは、2割に満たないのが現状です。

後発医薬品(ジェネリック医薬品)を希望される場合は医師・薬剤師にご相談ください。

厚生労働省 ジェネリック医薬品の紹介ポスター

金の確定に伴う償還金の増額

**問** 多額の医療費が増額補正されているが、要因は何か。

**答** 医療に一番かかりやすい年代の65歳から75歳まで(前期高齢者)の人数が増え、医療費が増えている。総社市だけの傾向ではなく、岡山県や国も同様の傾向にある。

**問** 医療費が増大しているが行政としての施策は考えているのか。

**答** ジェネリック医薬品との

正で、全て修繕できるのか。年次的に区域を決めて行っているものか。

**答** 今回の修繕は、計画的なものではなく、吸水管が壊れたことによる早急な修繕である。

**問** 秦地区揚水機の修繕は、緊急性を要するものとのことだが、年次的に改良していく必要はないか。また、地元からの要望は出ていないのか。

**答** 計画的な改良については、地元には話しているが、地元の負担金を伴うものであるので調整しながら進めたい。



山田地区の農道舗装整備の状況

◎議案第76号

農業集落排水事業費特別会計補正予算

◎議案第77号

公共下水道事業費特別会計補正予算

《補正予算の主な内容》

- ・ 総社駅南地区土地区画整理事業に伴う污水管渠の移設工事費の増額

◎議案第79号

水道事業会計補正予算

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額が約4億円とのことだが、最近の推移はどうか。

**答** 上水道事業における、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額の最近の推移は、平成23年度が約3億1000万円、平成22年度が約3億4000万円、平成21年度が約2億円である。

**問** 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額が、徐々に増えている状況である。財政面で何か対策を考えているのか。